



**RIAJ**  
Recording Industry Association of Japan

# The Record

vol.628

March  
2012

第26回日本ゴールドディスク大賞授賞式開催  
2011年のレコード産業



## Contents

Monthly News Digest.....	1
特集	
第26回日本ゴールドディスク大賞 授賞式開催.....	3
2011年のレコード産業.....	7
特報	
第4回CDショップ大賞2012.....	9
「知的財産推進計画2012」の 策定に関する意見書を提出.....	11
Data File.....	12
Monthly Production Report.....	13
GOLD DISC.....	14

## 1/23~29 P2Pファイル共有ソフトによる コンテンツ不正流通の 抑止に係る 総務省実証実験への協力

当協会は、1月23日～29日に総務省が実施した実証実験に、ファイル共有ソフトを悪用した著作権侵害対策協議会（CCIF）の加盟権利者団体として協力を行った。今回の実証実験は、P2Pファイル共有ソフトを用いて権利者の許諾を得ずにアップロードされているコンテンツをダウンロードしようとするユーザに対して、注意喚起・啓発活動の実用性等について検証することを目的としたものである。実証実験の概要は、下記URLを参照。

[http://www.soumu.go.jp/menu\\_news/s-news/anti-pirasyefforts0123-0129.html](http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/anti-pirasyefforts0123-0129.html)

## 2/5 第2回「社会とつながる音楽・ 教育研究会」実施

2月5日、NPO法人企業教育研究会（ACE）主催・当協会協力のもと、教員や教育学部の学生を主な対象とした「社会とつながる音楽・教育研究会」が開催された。第2回となった今回は「音楽業界の現状について」をテーマに、当協会広報部の庄司部長、小峰部長が講義を行った。



当日は、休日にも関わらず教員、教育学部学生に加え、企業の広報・渉外担当者なども含めた31名が参加した。講義終了後には諸課題に関する意見交換や各種の質疑応答などが交わされ、参加者の意識の高さがうかがえる貴重な情報交換の現場となった。

## 2/13 日本音楽専門レーベル設立 説明会開催

2月13日、当協会会議室において「日本音楽専門レーベル設立説明会」が開催された。当説明会は、英国にて日本音楽関連イベントを主宰するTom Smith氏の来日に伴い当協会会員社を対象に開催されたものであり、約30名程の会員社担当者が出席した。当日は、英国・ヨーロッパにおける日本音楽のマーケットに関する現状説明に続き、日本音楽に特化した専門レーベルの開設に関するプレゼンテーションが行われた。



## 2/16 CRIC東京特別研修に参加

世界知的所有権機関（WIPO）と文化庁が共同で実施し、社団法人著作権情報センター（CRIC）が企画・運営する「アジア地域 著作権・著作隣接権 エンフォースメントに関する特別研修」が



このエルマークは、レコード会社・映像製作会社が提供するコンテンツを示す一般社団法人日本レコード協会の登録商標です

東京都新宿区のCRIC会議室において、2月6日～17日の約2週間にわたり開催された。

本研修は、アジア地域における著作権制度の普及促進を目的として平成6年度以降毎年実施され、今年で18回目を迎えた。著作権の研究者や弁護士、行政官や著作権関係団体の実務者などの講師による、日本の著作権制度の概要、エンフォースメント、著作権保護制度のあり方、著作権管理団体の業務内容などに関する講義のほか、東京税

関の現場視察なども行われ、中国、タイ、インドネシア、スリランカの各国著作権局職員が参加した。

当協会からは、16日に法務部楠本副部長が「レコード製作者の権利」というテーマで、日本のレコード産業の概要、レコード製作者の権利、日本におけるエンフォースメントについて等のプレゼンテーションを行った。参加者による多様な視点からの質疑応答など、高い関心が示された研修となった。

## 第2回香港アジアポップミュージックフェスティバル (HKAMF) 開催

2012年3月23日、IFPI香港グループ（香港レコード協会）は、「第2回香港アジアポップミュージックフェスティバル」を香港において開催する。

同フェスティバルは、東アジア7カ国・地域（日本、中国、韓国、マレーシア、シンガポール、台湾、香港）の音楽関係団体が協力し、東アジアを一つの音楽市場とすることを目的として、香港政府の支援の下に開催されるものである。なお、当協会はフェスティバル開催の趣旨に賛同し、同フェスティバルに協力している。

同フェスティバルには、7カ国・地域の代表として新人アーティスト7組が参加し、「スーパーノバ賞」、「最優秀歌唱賞」、「最優秀ステージパフォーマンス賞」を競う他、7カ国・地域の人気アーティストがゲストとして参加するパフォーマンスが予定されている。

日本からは新人アーティストとしてHIROZ SEVEN+の皆さん、ゲストアーティストとしてJAM Projectの皆さん、さらに昨年東日本大震災のため参加できなかった熊谷育美さんが香港・アジア地域の皆さんの支援に対する感謝の気持ちを伝えるため特別ゲストとして参加する。

### 【香港アジアポップミュージックフェスティバル】

主催：IFPI香港グループ（香港レコード協会）  
日時：2012年3月23日（金）20：00～22：30（現地時間）  
会場：Hong Kong Convention and Exhibition Centre  
支援：香港政府

## RIAJ2012年2月度理事会議案

### ■ 審議事項

1. 平成23年度NHK二次使用料について
2. USENとの二次使用料契約締結について
3. 立命館大学寄付講座へ協賛金を予備費から支出する件

### ■ 報告事項

1. 名義使用申請に関する件  
(1) MPA「音楽著作権管理者養成講座」後援名義使用申請について
2. 法制委員会関係報告  
(1) 訴訟関係（TUBEFIRE 期日報告、ソネット期日報告）  
(2) 著作権分科会について  
(3) 知財推進計画2012に向けた意見書提出について
3. マーケティング委員会関係報告  
(1) 「第4回CDショップ大賞」  
(2) 2011年再販弾力運用報告書について
4. 広報委員会関係報告  
(1) 「第26回日本ゴールドディスク大賞」授賞式実施報告
5. 海外市場拡大委員会関係報告  
(1) 「香港アジアポップミュージックフェスティバル（HKAMF）」に関して
6. その他報告  
(1) 「スマートフォンにおける音楽の視聴実態調査」の結果について  
(2) IFPI統計の新区分追加について

## ●●●当協会事務局人事●●●

### ■ 入社（3月1日付）

佐野 浩一郎 企画部課長

### ■ 異動（3月1日付）

森 浩子 管理部部長付課長  
（前：企画部課長）

## 第26回 日本ゴールドディスク大賞 授賞式開催

当協会は、第26回日本ゴールドディスク大賞授賞式を、1月27日、東京都港区のニコファーレにおいて開催した。

日本ゴールドディスク大賞は1987年に制定され、対象期間(2010年11月1日~2011年10月31日)に発売された全作品の総出荷数から返品数を差し引いた正味売上実績と有料音楽配信の売上実績を集計、その結果に基づき、最も支持された作品・アーティストに対して授与されるものである。

今年度の受賞作品・アーティストは、60作品・アーティストとなり、「アーティスト・オブ・ザ・イヤー」の邦楽部門はAKB48が初受賞、洋楽部門はレディー・ガガが昨年に引き続き2年連続の受賞となった。なお、昨年までは邦楽、洋楽の2ジャンルであった各賞に、今回よりアジア枠を新たに設置した。

授賞式には事前収録も含めた9組のアーティストが会場に駆けつけ、熱いパフォーマンスや笑顔一杯の挨拶で受賞の喜びが伝えられた。一年間の音楽シーンで活躍したアーティスト達の賑やかな顔ぶれが華を添え、会場を大いに盛り上げることとなった。



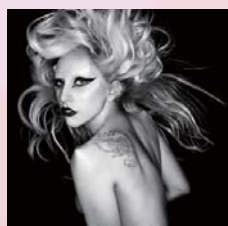
### アーティスト・オブ・ザ・イヤー



#### ■ 邦楽

#### AKB48

アルバム：1,390,970枚/組  
シングル：7,460,471枚  
ビデオ：643,815枚  
音楽配信：11,975,301 DL



#### ■ 洋楽

#### レディー・ガガ

アルバム：1,075,330枚/組  
シングル：41,065枚  
音楽配信：5,735,770 DL

■ 出席アーティスト 芦田愛菜・鈴木福、あやまん JAPAN、いきものがかり、AKB48、Kis-My-Ft2、シェネル、日本コロムビア吟詠音楽会、パク・ヒョンビン、back number

■ 司会 鮎貝健、石田ニコル (50音順・敬称略)



「アーティスト・オブ・ザ・イヤー」に輝いたAKB48のメンバー。第24回の嵐に並び「史上最多タイの10冠獲得」と共に「史上初のベスト5シングル独占」の快挙を成し遂げた。



授賞式では「Everyday、カチューシャ」を披露。



当協会北川会長よりトロフィーが授与された。



初のベストアルバムで「アルバム・オブ・ザ・イヤー」を受賞した、いきものがかりの皆さん。



「ニュー・アーティスト・オブ・ザ・イヤー」を受賞した Kis-My-Ft2の皆さんは「Everybody Go」を披露。



韓国から駆けつけ、日本のファンの皆さんへ感激のメッセージを伝えたパク・ヒョンビンさん。「ベスト・演歌／歌謡曲・ニュー・アーティスト」を受賞。



「企画・アルバム・オブ・ザ・イヤー」を受賞したシエネルさんはアルバム「ラブ・ソングス」より「SAKURA」「ベイビー・アイラブユー」をしっとりと歌い上げ観客を魅了。



昨年に引き続き「純邦楽・アルバム・オブ・ザ・イヤー」を受賞した日本コロムビア吟詠音楽会の皆さん。全国の詩吟愛好家の方々へ感謝の意を伝えた。



「ベスト5ニュー・アーティスト」「ベスト5ソング・バイ・ダウンロード」を受賞した芦田愛菜ちゃん、鈴木福くん。「ありがとうございます！」の元気な笑顔に観客もニコニコ。



「ベスト5ニュー・アーティスト」受賞で喜びを爆発させるあやまん JAPANの皆さん。



「ベスト5ニュー・アーティスト」受賞の喜びをかみしめ感謝の意を伝えた back numberのメンバー。左は司会の鮎貝健さん、石田ニコルさん。

## 第26回 日本ゴールドディスク大賞受賞一覧

※ 同一賞内のアーティスト及び同一アーティストの作品は、すべて五十音順

アーティスト・オブ・ザ・イヤー		対象期間中の作品・楽曲の正味売上金額合計が最も多いアーティスト	
邦楽	AKB48	キングレコード、デフスターレコーズ、AKS	
洋楽	レディー・ガガ	ユニバーサル ミュージック	
ベスト・エイジアン・アーティスト		同区分該当アーティストの内、対象期間中の作品・楽曲の正味売上金額合計が最も多いアーティスト	
アジア	KARA	ユニバーサル ミュージック	
ベスト・演歌／歌謡曲・アーティスト		同ジャンル該当アーティストの内、対象期間中の作品・楽曲の正味売上金額合計が最も多いアーティスト	
	氷川 きよし	日本コロムビア	
ニュー・アーティスト・オブ・ザ・イヤー		ニュー・アーティスト賞受賞者の内、作品・楽曲の正味売上金額の合計が最も多いアーティスト	
邦楽	Kis-My-Ft2	エイベックス・マーケティング	
洋楽	LMFAO	ユニバーサル ミュージック	
アジア	2PM	アリオラジャパン	
ベスト5ニュー・アーティスト		対象期間中にデビューした邦楽アーティストで、作品・楽曲の正味売上金額合計の上位5組	
邦楽	あやまんJAPAN NMB48 薫と友樹、たまにムック。 Kis-My-Ft2 back number	よしもとアール・アンド・シー laugh out loud! records ユニバーサル ミュージック エイベックス・マーケティング ユニバーサル ミュージック	
ベスト3ニュー・アーティスト		対象期間中にデビューした洋楽アーティストで、作品・楽曲の正味売上金額合計の上位3組	
洋楽	LMFAO ニッキー・ミナージュ ブルーノ・マーズ	ユニバーサル ミュージック ユニバーサル ミュージック ワーナーミュージック・ジャパン	
ベスト3ニュー・アーティスト		対象期間中にデビューしたアジア諸国のアーティストで、作品・楽曲の正味売上金額合計の上位3組	
アジア	チャン・グンソク 2PM BEAST	ポニーキャニオン アリオラジャパン ユニバーサル ミュージック	
ベスト・演歌／歌謡曲・ニュー・アーティスト		対象期間中にデビューした同ジャンル該当アーティストで、作品・楽曲の正味売上金額合計が最も多いアーティスト	
	パク・ヒョンビン	ソニー・ミュージックダイレクト	
アルバム・オブ・ザ・イヤー		対象期間中に発売されたアルバムで正味売上枚(組)数が最も多い作品	
邦楽	いきものがかり〜メンバーズBESTセレクション〜	いきものがかり	エピックレコードジャパン
洋楽	ボーン・ディス・ウェイ	レディー・ガガ	ユニバーサル ミュージック
アジア	GIRLS' GENERATION	少女時代	ユニバーサル ミュージック
ベスト5アルバム		対象期間中に発売されたアルバムの正味売上枚(組)数上位5作品	
邦楽	Beautiful World いきものがかり〜メンバーズBESTセレクション〜 ここにいたこと 願いの塔 SENSE	嵐 いきものがかり AKB48 EXILE Mr.Children	ジェイ・ストーム エピックレコードジャパン キングレコード エイベックス・マーケティング トイズファクトリー
ベスト3アルバム		対象期間中に発売されたアルバムの正味売上枚(組)数上位3作品	
洋楽	グッバイ・ララバイ グレイテスト・ヒッツ ボーン・ディス・ウェイ	アヴリル・ラヴィーン ボン・ジョヴィ レディー・ガガ	ソニー・ミュージックジャパンインターナショナル ユニバーサル ミュージック ユニバーサル ミュージック
ベスト3アルバム		対象期間中に発売されたアルバムの正味売上枚(組)数上位3作品	
アジア	ガールズトーク GIRLS' GENERATION TONE	KARA 少女時代 東方神起	ユニバーサル ミュージック ユニバーサル ミュージック エイベックス・マーケティング

<b>クラシック・アルバム・オブ・ザ・イヤー</b>		対象期間中に発売されたアルバムで正味売上枚(組)数が最も多い作品	
神様のカルテ ～辻井伸行 自作集	辻井 伸行	Eイベックス・マーケティング	
<b>ジャズ・アルバム・オブ・ザ・イヤー</b>		対象期間中に発売されたアルバムで正味売上枚(組)数が最も多い作品	
ノラ・ジョーンズの自由時間	ノラ・ジョーンズ	EMIミュージック・ジャパン	
<b>インストゥルメンタル・アルバム・オブ・ザ・イヤー</b>		対象期間中に発売されたアルバムで正味売上枚(組)数が最も多い作品	
THE BEST OF TARO HAKASE	葉加瀬 太郎	ハッツ・アンリミテッド	
<b>サウンドトラック・アルバム・オブ・ザ・イヤー</b>		対象期間中に発売されたアルバムで正味売上枚(組)数が最も多い作品	
バーレスク	オリジナル・サウンドトラック	ソニー・ミュージックジャパンインターナショナル	
<b>アニメーション・アルバム・オブ・ザ・イヤー</b>		対象期間中に発売されたアルバムで正味売上枚(組)数が最も多い作品	
銀魂BEST2	銀魂	アニプレックス	
<b>純邦楽・アルバム・オブ・ザ・イヤー</b>		対象期間中に発売されたアルバムで正味売上枚(組)数が最も多い作品	
第四十七回 コロムビア全国吟詠コンクール課題吟 苧環	日本コロムビア吟詠音楽会	日本コロムビア	
<b>企画・アルバム・オブ・ザ・イヤー</b>		対象期間中に発売されたアルバムで正味売上枚(組)数が最も多い作品	
ラブ・ソングス	シェネル	EMIミュージック・ジャパン	
<b>シングル・オブ・ザ・イヤー</b>		対象期間中に発売されたシングルで正味売上枚数が最も多い作品	
Everyday、カチューシャ	AKB48	キングレコード	
<b>ベスト5シングル</b>		対象期間中に発売されたシングルの正味売上枚数上位5作品	
Everyday、カチューシャ	AKB48	キングレコード	
風は吹いている	AKB48	キングレコード	
桜の木になろう	AKB48	キングレコード	
チャンスの順番	AKB48	キングレコード	
フライングゲット	AKB48	キングレコード	
<b>ソング・オブ・ザ・イヤー・バイ・ダウンロード</b>		対象期間中に配信が開始された有料ダウンロード数の合計が最も多い作品(シングルトラック)	
邦楽 流星	コブクロ	ワーナーミュージック・ジャパン	
洋楽 ボーン・ディス・ウェイ	レディー・ガガ	ユニバーサル ミュージック	
アジア ジャンピン	KARA	ユニバーサル ミュージック	
<b>ベスト5ソング・バイ・ダウンロード</b>		対象期間中に配信が開始された有料ダウンロード数合計の上位5作品(シングルトラック)	
Everyday、カチューシャ	AKB48	キングレコード	
マル・マル・モリ・モリ!	薫と友樹、たまにムック。	ユニバーサル ミュージック	
ジャンピン	KARA	ユニバーサル ミュージック	
流星	コブクロ	ワーナーミュージック・ジャパン	
この夜を止めてよ	JUJU	ソニー・ミュージックアソシエイテッドレコーズ	
<b>ベスト・ミュージック・ビデオ</b>		対象期間中に発売されたビデオの正味売上枚(組)数、上位3作品(邦楽)、最も多い作品(洋楽・アジア)	
邦楽 ARASHI 10-11 TOUR"Scene"～君と僕の見ている風景～STADIUM	嵐	ジェイ・ストーム	
ARASHI 10-11 TOUR"Scene"～君と僕の見ている風景～DOME+	嵐	ジェイ・ストーム	
AKBがいっぱい ～ザ・ベスト・ミュージックビデオ～	AKB48	AKS	
洋楽 マイケル・ジャクソン VISION	マイケル・ジャクソン	ソニー・ミュージックジャパンインターナショナル	
アジア BEST CLIPS	KARA	ユニバーサル ミュージック	
<b>特別賞</b>			
ソングス・フォー・ジャパン	VARIOUS	ソニー・ミュージックジャパンインターナショナル	

備考 対象期間は、2010年11月1日～2011年10月31日。

# 2011年のレコード産業

## 2011年のレコード産業の概要

音楽ソフト年間生産数量は、6年ぶりに前年を上回り、CDシングルと音楽ビデオは2桁成長

2011年の音楽ソフト（オーディオレコード+音楽ビデオ）総生産金額は、前年比99%の2,819億円、総生産数量は、前年比101%の2億5,969万枚/巻となり、生産数量は、6年ぶりに前年を上回る結果となった。特にCDシングルは数量で前年比123%の6,240万枚、金額が前年比116%の432億4千万円と、数量・金額ともに2年連続の2桁成長となり、中でも邦楽の数量は122%と大きな伸びを示す等、昨年に引き続きシングル市場は好調となった。一方、CDアルバムは数量で前年比86%、金額で同89%と依然厳しい状況が続いている。

また、音楽ビデオは数量で前年比129%の6,017万枚/巻、金額でも同120%の702億円と大躍進を果たした。「テープ・その他」に含まれるブルーレイディスクの伸びが大きな要因であり、これは、地上デジタル放送への移行に伴うハードの買い替え需要に併せた各社の発売タイトル数の増加が追い風となったものであり、年明け後もその傾向は続いている。

有料音楽配信は昨年に引き続きのダウンとなったものの、インターネットダウンロードは数量、金額共に前年比プラス

有料音楽配信は、前年比84%の720億円となり昨年に引き続きのダウンとなった。しかしながら、インターネットダウンロードは金額が前年比124%、数量同123%、その内訳においてもシングルトラック、アルバム、音楽ビデオ全てが数量、金額共に2桁成長を示した。一方、モバイルは、数量、金額共に前年比78%であり、Ringtunes（着うた®）は金額で対前年比65%、シングルトラック（着うたフル®）同79%と苦戦を強いられている。

新たなスマートフォン向け配信サービスが次々に提供され続ける中、スマートフォン移行ユーザーへの訴求力に期待する一方、クラウドサービスなど日進月歩で進化し続ける市場動向に引き続き注目したい。

音楽ソフト生産実績と有料音楽配信の合計は3,538億円（前年比96%）となった。

※着うた®, 着うたフル®は株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。

## 2011年音楽ソフト総生産

(数量:千枚・巻/金額:百万円)

			数量	前年 同月比	金額	前年 同月比	
オーディオレコード	シングル	8cmCD	邦	3,146	2953%	225	570%
			洋	5	1350%	1	302%
			計	3,152	2947%	225	568%
	シングル	12cmCD	邦	57,878	116%	42,072	114%
			洋	1,369	267%	943	258%
			計	59,247	117%	43,015	116%
	小計	邦	61,025	122%	42,296	115%	
		洋	1,374	267%	944	258%	
	小計	計	62,399	123%	43,240	116%	
		12cmCD アルバム	邦	96,669	84%	128,253	89%
	洋		37,495	91%	37,007	91%	
	計		134,164	86%	165,260	89%	
CD 合計	邦	157,693	96%	170,550	94%		
	洋	38,869	93%	37,951	92%		
	計	196,563	95%	208,501	94%		
アナログ ディスク	邦	125	243%	202	241%		
	洋	84	157%	134	154%		
	計	210	199%	336	197%		
カセット テープ	邦	2,104	73%	1,727	75%		
	洋	0	0%	0	0%		
	計	2,104	73%	1,727	75%		
その他	邦	191	114%	226	108%		
	洋	445	221%	864	303%		
	計	635	172%	1,090	220%		
合計	邦	160,113	95%	172,704	94%		
	洋	39,399	94%	38,949	94%		
	計	199,511	95%	211,653	94%		
音楽ビデオ	DVD	邦	52,909	129%	58,537	114%	
		洋	5,233	106%	5,519	106%	
		計	58,143	127%	64,056	113%	
	テープ・その他	2,031	355%	6,140	289%		
合計	邦	54,801	132%	64,285	121%		
	洋	5,373	107%	5,911	106%		
	計	60,174	129%	70,197	120%		
音楽ソフト計 (オーディオ/音楽ビデオ)	邦	199,511	95%	211,653	94%		
	洋	60,174	129%	70,197	120%		
	計	259,685	101%	281,850	99%		
ビデオ(音楽ビデオ)	DVD	106,023	109%	155,962	97%		
	テープ・その他	12,893	157%	35,656	134%		
	合計	118,916	113%	191,618	103%		
オーディオ/ビデオ合計			318,427	101%	403,271	98%	

備考 1. 本年実績は、会員会社の集計である。当会員社が受託した非会員社からの販売委託分を含む。  
2. 単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある。  
※オーディオレコードのその他はSACD、DVDオーディオ、DVDミュージック、MDの合計。



## 2011年有料音楽配信売上実績

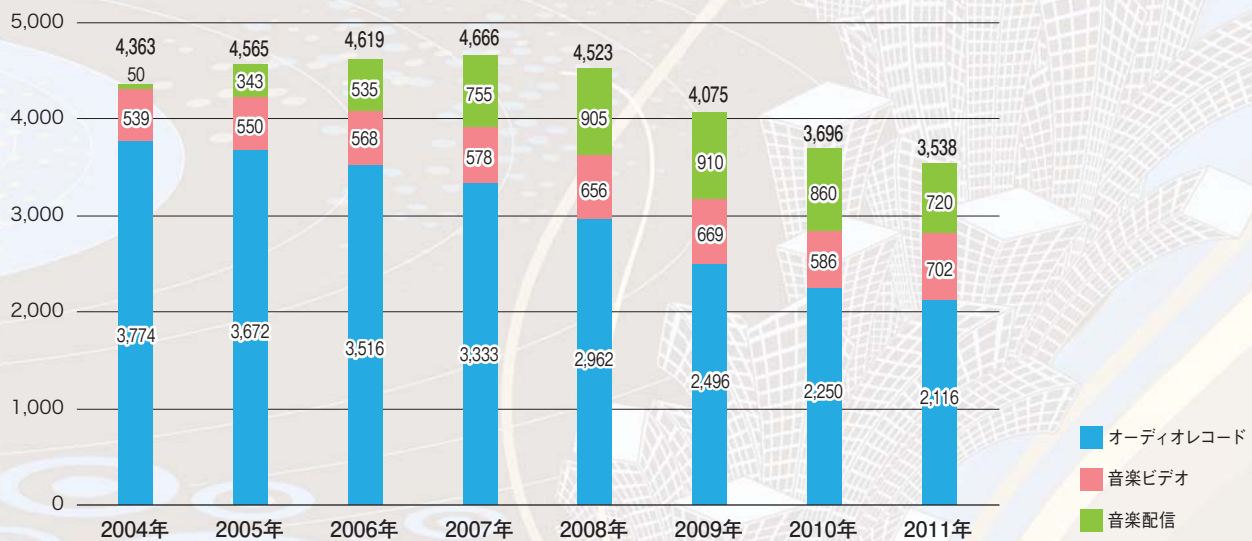
(数量:千回/金額:百万円)

	形態	2011年1月～2011年12月 累計			
		数量	前年同期比	金額	前年同期比
インターネット ダウンロード	シングルトラック	54,955	123%	8,112	129%
	アルバム	3,357	118%	3,758	115%
	小計(オーディオダウンロード分)	58,312	123%	11,870	124%
	音楽ビデオ	2,700	133%	697	123%
	その他	3	-	2	-
	合計	61,015	123%	12,569	124%
モバイル	Ringtunes	87,268	66%	8,708	65%
	Ringback tunes	99,490	88%	8,754	87%
	シングルトラック	108,849	79%	37,378	79%
	音楽ビデオ	6,150	83%	2,423	85%
	その他	2,007	100%	1,074	115%
	合計	303,763	78%	58,337	78%
その他	サブスクリプション(インターネット)	-	-	359	95%
	サブスクリプション(モバイル)	-	-	259	73%
	その他(その他のデジタル音楽コンテンツ)	2,506	1572%	438	113%
総合計		367,285	83%	71,961	84%

注: 数量…ダウンロード回数

## レコード産業の生産実績の推移

(単位:億円)



※生産実績ベース(音楽配信は売上ベース)

※音楽配信は2005年から統計を開始(2004年は推定値)

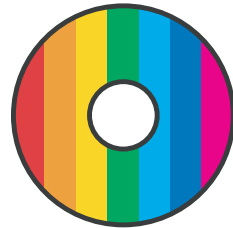
特報

Special Report

# 第4回 CD ショップ大賞 2012

全日本 CD ショップ店員組合は2月27日、東京都渋谷区のSHIBUYA BOXXにて、「第4回 CD ショップ大賞 2012」の授賞式を実施し、大賞・準大賞を発表した。受賞作品は下記の通り。なお、授賞式の模様については次号にてレポートを行う。

全国CDショップ店員が選んだ  
行かないや会えない音がある。



## 第4回 CD ショップ大賞 2012

### ◆ 受賞作品

#### 【大賞・準大賞・入賞作品】

#### 大賞

アーティスト名	作品名
ももいろクローバーZ	「バトル アンド ロマンズ」
	
発売会社 キングレコード	発売日 2011/7/27

#### 準大賞

アーティスト名	作品名
星野 源	「エピソード」
	
発売会社 ビクターエンタテインメント	発売日 2011/9/28

#### 入賞

※入賞作品はアーティスト名五十音順

アーティスト名	アーティスト名	アーティスト名	アーティスト名	作品名
熊谷育美	サカナクション	高橋 優	back number	MAN WITH A MISSION
アルバム名	アルバム名	作品名	アルバム名	アルバム名
「その先の青へ」	「DocumentaLy」	「リアルタイム・シンガーソングライター」	「スーパースター」	「MAN WITH A MISSION」
				
発売会社 テイチクエンタテインメント	発売会社 ビクターエンタテインメント	発売会社 ワーナーミュージック・ジャパン	発売会社 ユニバーサル ミュージック	発売会社 日本クラウン
発売日 2011/10/19	発売日 2011/9/28	発売日 2011/4/20	発売日 2011/10/26	発売日 2011/6/8

#### 【ノミネート作品】

※アーティスト名五十音順

アーティスト名	作品名	発売日
amazarashi	「千年幸福論」	2011/11/16
andymori	「革命」	2011/6/8
androp	「relight」	2011/9/21
黒川泰子	「あなたへの贈り物」	2011/7/13
さよならポニーテール	「魔法のメロディ」	2011/10/12
Czecho No Republic	「Maminka」	2011/10/5
FoZZtone	「NEW WORLD」	2011/7/6

## 【部門賞（任意投票）】

通常の投票とは別に任意の投票で、今後の来店促進に繋げること、ショップ店員からの敬意を表することを目的に設定。

	アーティスト名	作品名
洋楽賞	Foster The People	「Torches」
ニューブラッド賞	Fear, and Loathing in Las Vegas	「NEXTREME」
	Ye Ye	「朝を開けだして、夜をとじるまで」
マエストロ賞	山下達郎	「Ray Of Hope」
ライブパフォーマンス賞	モーモールルギャバン	
全日本 CD ショップ店員組合 2012 特別賞	薫と友樹、たまにムック。	「マル・マル・モリ・モリ！」

## CD ショップ大賞概要

CD ショップ大賞は、全国の CD ショップ店員の投票だけで選ばれる賞であり、いま音楽を取り巻く様々な課題がある中、CD ショップの現場から素晴らしい作品を選出し、CD ショップからもっと音楽を盛り上げていくために設立された。メジャー・インディーズを問わず過去1年間に発売された作品を対象とする。

### 【キャッチコピー】

## 『行かなきゃ 会えない 音がある。』

「一人でも多くの人に CD ショップに来ていただきたい」「その人にとって未知の音楽や大切な音楽に出会って欲しい」という想いにより CD ショップ店員が『行かなきゃ 会えない 音がある。』というスローガンのもと、一般の音楽ファンの方々に、素晴らしい作品やアーティストとの出逢いをもたらすような賞であることを目指している。

### 【投票資格者】

新譜を扱う CD ショップの店員（アルバイト、パートも含む）

### 【選考対象作品】

2010年11月1日～2011年12月31日までに発売された邦楽の新譜

\*第4回 CD ショップ大賞の選考期間は移行期間として、2011/11/1～2011/12/31 を含む。

次回以降の対象期間は2012年1月1日～2012年12月31日とする。

### 【投票期間と選考方法】

一次投票：2011年12月10日～12月20日

\*1人1作品投票。2作品以上の投票は無効。

\*投票する作品には、原則として100文字以上のコメントを記入。

二次投票：2012年1月10日～1月20日

\*一次投票で上位に選出されたノミネート作品を全て聴いた上で、1作品を選んで投票。

### 【発表 / 授賞式】

日 時：2012年2月27日（月）17:30～

場 所：SHIBUYA BOXX

出演者：ももいろクローバー Z、熊谷育美

## 「知的財産推進計画 2012」の策定に関する意見書を提出

知的財産戦略本部により実施された、「知的財産推進計画 2012」の策定に関する意見募集に対し、平成 24 年 2 月 6 日、当協会から意見書を提出したので、以下にその概要を紹介する。

### ○ 最先端デジタル・ネットワーク戦略

#### 1. インターネット上の著作権侵害の抑止

- (1) 違法な音楽等をダウンロードする行為への罰則の導入  
蔓延する著作権侵害を抑止する観点からも罰則を新設すべきである。
- (2) 動画投稿サイトにおける違法配信からのダウンロードを支援するサービスに対する効果的な施策の検討  
ダウンロードの支援を目的とするサイトやアプリケーションなどを効果的に規制するための施策を早急に検討・実施すべきである。
- (3) 利用者を侵害コンテンツへ誘導するサービスへの対策強化  
侵害コンテンツへ利用者を誘導する場やプログラム等の提供行為自体を差止請求の対象とするなど、侵害コンテンツの利用を助長するサービスに対する効果的な対策を講ずるべきである。
- (4) 権利者とプロバイダの協力による侵害情報の送信防止措置実施に向けた制度上の検討  
各種施策の効果を適切に見極めながら、関係者の合理的措置導入にかかる取り組みを支援するとともに、実効性のある対策の実施に必要な制度上の措置を継続して検討すべきである。

#### 2. 著作権侵害に関する普及啓発活動の強化

- (1) 若年層への著作権教育の充実  
若年層に対し著作権についての基本的な教育を行うことにより、著作権意識と規範遵守意識の向上を促し、正規コンテンツの利用へと誘導するために効果的な啓発活動を実施することが極めて重要である。  
関係省庁は、若年層への著作権教育の充実に一層取り組むべきである。

### ○ クールジャパン戦略

#### 1. 国内外のイベントを活用した総合的発信

日本の音楽産業が発展するためには、1 億 2 千万人の国内市場にとどまらず、可能性のある海外市場を開拓していくことが必須となる。そのためには、日本の優良な音楽コンテンツの海外ライセンスを増大させることと、ライセンスしたコンテンツを実ビジネスに結びつけるため、海外のユーザーが日本の音楽コンテンツに触れる機会を増大させ成功例を積み重ねることが必要となる。

#### 3. 著作権制度上の課題の総合的な検討

- (1) レコード保護期間の延長  
国際的には、権利者に 50 年を超える法的保護を与えることが既に潮流となっている状況に照らして、コンテンツ立国を標榜する我が国においても、著作隣接権の保護期間を延長するべきである。
- (2) 「法定損害賠償制度」の創設  
被害者が権利侵害の事実を立証した場合には、具体的損害額を立証しなくても、一定の法定額を損害賠償額として請求することができる制度（法定損害賠償制度）を創設すべきである。
- (3) 私的録音録画実態に合わせた「私的録音録画補償金制度」の見直し等  
コンテンツ製作者に適切な対価が還元されるよう、政府は、私的録音録画補償金制度を録音録画実態に合わせた制度に変更するか、私的録音録画補償金制度に代わる権利者への新たな代償措置を導入すべきである。
- (4) 商業用レコードの業務上の利用からレコード製作者へ適正な対価が還元される制度の創設  
公衆に聴かせるための商業用レコードの業務上の利用については、既に世界 125 カ国(OECD 加盟 30 カ国中 28 カ国)において、レコード製作者・実演家に報酬請求権ないし許諾権が付与され適正な対価が還元されている。我が国においても、権利保護の国際的調和を図るべきである。

- (1) CO-Festa ~ TIMM の継続・発展
  - (2) オールジャパンコンテンツ情報センターの設置
  - (3) 中国における検閲制度の見直し
  - (4) 複数の日本文化・コンテンツをパッケージにした取り組みの推進
- これらについて、政府および関係省庁は必要な支援をすべきである。

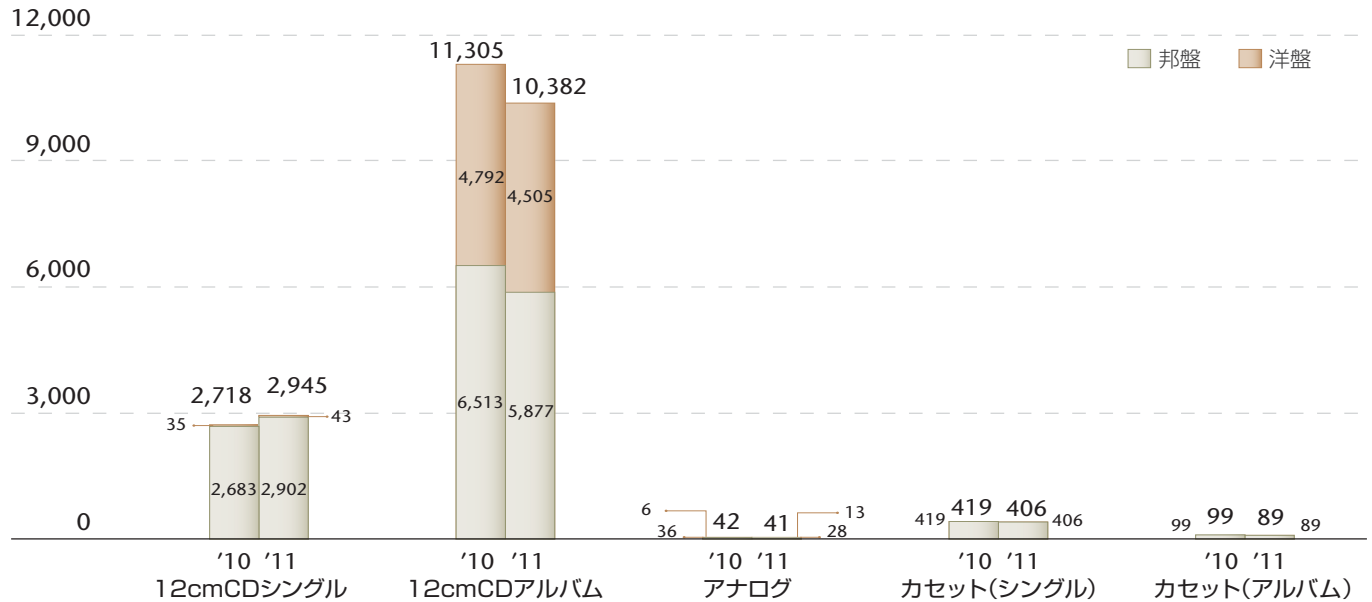
以上

## 2011年1月～12月新譜タイトル数

2011年（平成23年）の1月から12月に発売された新譜タイトル数がまとまった。オーディオレコードは前年比95%の13,863タイトルとなった。

### ● オーディオレコード新譜数

単位：タイトル



### ● オーディオレコードジャンル別新譜数

単位：タイトル

ジャンル	8cmCD	12cmCD			アナログ	カセット		合計	
		シングル	アルバム	計		シングル	アルバム		
邦盤	演歌	0	501	400	901	0	368	77	1,346
	ポピュラー	0	1,293	1,590	2,883	5	22	5	2,915
	ニューミュージック	0	706	2,222	2,928	23	0	1	2,952
	小計	0	2,500	4,212	6,712	28	390	83	7,213
邦盤	軽音楽	0	5	279	284	0	1	0	285
	民謡・純邦楽	0	17	130	147	0	15	5	167
	教育・教材・童謡・童話	0	2	151	153	0	0	0	153
	アニメーション	0	345	502	847	0	0	0	847
	クラシック	0	2	209	211	0	0	0	211
	カラオケ	0	0	1	1	0	0	0	1
	その他	0	31	393	424	0	0	1	425
	邦盤計	0 (-)	2,902 (108%)	5,877 (90%)	8,779 (95%)	28 (78%)	406 (97%)	89 (90%)	9,302 (95%)
洋盤	ロック・ダンス	0	6	1,920	1,926	9	0	0	1,935
	ジャズ・フュージョン	0	0	816	816	1	0	0	817
	ポピュラーソング	0	37	551	588	3	0	0	591
	映画音楽	0	0	52	52	0	0	0	52
	その他	0	0	52	52	0	0	0	52
	小計	0	43	3,391	3,434	13	0	0	3,447
クラシック	0	0	1,114	1,114	0	0	0	1,114	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	
洋盤計	0 (-)	43 (123%)	4,505 (94%)	4,548 (94%)	13 (217%)	0 (-)	0 (-)	4,561 (94%)	
合計	0 (-)	2,945 (108%)	10,382 (92%)	13,327 (95%)	41 (98%)	406 (97%)	89 (90%)	13,863 (95%)	

( ) 内は対前年比

### ● ビデオジャンル別新譜数

単位：タイトル

ジャンル	ディスク			テープ	合計
	DVD	ブルーレイディスク	LD		
邦楽	684	149	0	2	835
洋楽	378	31	0	0	409
カラオケ	158	0	0	0	158
合計	1,220 (97%)	180 (198%)	0 (-)	2 (29%)	1,402 (104%)

( ) 内は対前年比

# Monthly Production Report

## 2012年1月度レコード生産実績

1月度の音楽ソフト（オーディオレコード・音楽ビデオの合計）生産実績は、数量で前年同月比101%の1,686万枚・巻、金額で同95%の170億円となった。

内訳は、オーディオレコードが、数量で前年同月比105%の1,351万枚・巻、金額で同120%の142億円、音楽ビデオが、数量で前年同月比87%の335万枚・巻、金額で同47%の28億円となった。

### ● オーディオレコード

(数量:千枚・巻/金額:百万円)

	1月実績						2012年1月～2012年1月累計							
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比		
シ	8cmCD	邦	3	0	145%	2	0	121%	3	0	145%	2	0	121%
		洋	0	0	0%	0	0	0%	0	0	0%	0	0	0%
		計	3	0	41%	2	0	85%	3	0	41%	2	0	85%
ン	12cmCD	邦	3,116	23	79%	2,454	17	89%	3,116	23	79%	2,454	17	89%
		洋	142	1	266%	128	1	343%	142	1	266%	128	1	343%
		計	3,258	24	81%	2,581	18	93%	3,258	24	81%	2,581	18	93%
ル	小計	邦	3,118	23	79%	2,455	17	89%	3,118	23	79%	2,455	17	89%
		洋	142	1	244%	128	1	338%	142	1	244%	128	1	338%
		計	3,261	24	81%	2,583	18	93%	3,261	24	81%	2,583	18	93%
12cmCD アルバム	邦	7,430	55	127%	9,154	64	145%	7,430	55	127%	9,154	64	145%	
	洋	2,586	19	97%	2,286	16	93%	2,586	19	97%	2,286	16	93%	
	計	10,016	74	118%	11,441	80	130%	10,016	74	118%	11,441	80	130%	
CD 合計	邦	10,548	78	108%	11,610	82	128%	10,548	78	108%	11,610	82	128%	
	洋	2,728	20	100%	2,414	17	97%	2,728	20	100%	2,414	17	97%	
	計	13,276	98	106%	14,024	99	121%	13,276	98	106%	14,024	99	121%	
アナログ ディスク	邦	43	0	378%	1	0	7%	43	0	378%	1	0	7%	
	洋	1	0	23%	1	0	18%	1	0	23%	1	0	18%	
	計	44	0	295%	2	0	9%	44	0	295%	2	0	9%	
カセット テープ	邦	149	1	63%	119	1	63%	149	1	63%	119	1	63%	
	洋	1	0	-	1	0	-	1	0	-	1	0	-	
	計	150	1	63%	119	1	63%	150	1	63%	119	1	63%	
その他	邦	15	0	295%	15	0	200%	15	0	295%	15	0	200%	
	洋	25	0	86%	53	0	81%	25	0	86%	53	0	81%	
	計	40	0	117%	68	0	94%	40	0	117%	68	0	94%	
合計	邦	10,755	80	107%	11,745	83	126%	10,755	80	107%	11,745	83	126%	
	洋	2,755	20	100%	2,468	17	96%	2,755	20	100%	2,468	17	96%	
	計	13,510	100	105%	14,213	100	120%	13,510	100	105%	14,213	100	120%	

### ● 音楽ビデオ

	1月実績						2012年1月～2012年1月累計						
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	
DVD	邦	2,796	83	78%	2,126	75	38%	2,796	83	78%	2,126	75	38%
	洋	495	15	220%	529	19	144%	495	15	220%	529	19	144%
	計	3,291	98	86%	2,655	94	45%	3,291	98	86%	2,655	94	45%
テープ・その他	60	2	312%	174	6	225%	60	2	312%	174	6	225%	
合計	邦	2,843	85	79%	2,259	80	40%	2,843	85	79%	2,259	80	40%
	洋	509	15	218%	570	20	143%	509	15	218%	570	20	143%
	計	3,351	100	87%	2,829	100	47%	3,351	100	87%	2,829	100	47%

### ● 音楽ソフト（オーディオ/音楽ビデオ合計）

	1月実績						2012年1月～2012年1月累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比
オーディオ	13,510	80	105%	14,213	83	120%	13,510	80	105%	14,213	83	120%
音楽ビデオ	3,351	20	87%	2,829	17	47%	3,351	20	87%	2,829	17	47%
合計	16,861	100	101%	17,042	100	95%	16,861	100	101%	17,042	100	95%

### ● ビデオ（含音楽ビデオ）

	1月実績						2012年1月～2012年1月累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比
DVD	6,852	87	83%	10,336	78	44%	6,852	87	83%	10,336	78	44%
テープ・その他	1,043	13	105%	2,832	22	85%	1,043	13	105%	2,832	22	85%
合計	7,894	100	85%	13,168	100	49%	7,894	100	85%	13,168	100	49%

### ● オーディオ/ビデオ合計

	1月実績						2012年1月～2012年1月累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比
オーディオ	13,510	63	105%	14,213	52	120%	13,510	63	105%	14,213	52	120%
ビデオ	7,894	37	85%	13,168	48	49%	7,894	37	85%	13,168	48	49%
合計	21,404	100	97%	27,382	100	71%	21,404	100	97%	27,382	100	71%

備考 1. 本年実績は、会員会社の集計である。当会員社が受託した非会員社からの販売委託分を含む。  
2. 単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある。  
※オーディオレコードのその他はSACD、DVD オーディオ、DVD ミュージック、MD の合計。

## 音楽ソフト

### 邦楽

#### アルバム

##### ● トリプル・プラチナ

EXILE JAPAN / Solo	EXILE / EXILE ATSUSHI	2012.01.01	AMI
--------------------	-----------------------	------------	-----

##### ● プラチナ

放課後ティータイム II	放課後ティータイム	2010.10.27	PC
--------------	-----------	------------	----

##### ● ゴールド

BEST HIT AKG	ASIAN KUNG-FU GENERATION	2012.01.18	KS
JAPONESQUE	倭田 来未	2012.01.25	AMI
ソナボケイズム②～あなたのうた～	ソナーポケット	2011.01.26	TJC
ソナボケイズム③～君との365日～	ソナーポケット	2012.01.25	TJC
color bars	東京事変	2012.01.18	EMI

#### シングル

##### ● ダブル・プラチナ

片想いFinally	SKE48	2012.01.25	AMI
------------	-------	------------	-----

##### ● ゴールド

Seasons	赤西 仁	2011.12.28	WJ
歩いていこう	いきものがかり	2011.11.23	ES
ワンダフル キュービット / がらすの・魔法・	NYC / 中山優馬	2012.01.04	JE
変わったかたちの石	KinKi Kids	2012.01.11	JE
コネクト	Claris	2011.02.02	SE
ふわふわ時間	桜高軽音部 [平沢唯・秋山澪・ 田井中律・琴吹紬 (CV: 豊崎愛生、 日笠陽子、佐藤聡美、寿美菜子)]	2009.05.20	PC
グッドラック	BUMP OF CHICKEN	2012.01.18	TF

#### ビデオ

##### ● ゴールド

namie amuro LIVE STYLE 2011	安室 奈美恵	2011.12.21	AMI
AKB48 よっしゃあ～行くぞぉ～! in 西武ドーム スペシャルBOX	AKB48	2011.12.28	AMI

#### 洋楽

#### アルバム

##### ● トリプル・プラチナ

スーパーガール	KARA	2011.11.23	UM
---------	------	------------	----

##### ● ゴールド

マイロ・ザイロト	コールドプレイ	2011.10.19	EMI
----------	---------	------------	-----

#### シングル

##### ● ゴールド

KISS KISS / Lucky Guy	キム・ヒョンジュン	2012.01.25	UM
-----------------------	-----------	------------	----

※日付は発売日

### 認定基準一覧

音楽ソフト(邦・洋、アルバム・シングル・音楽ビデオ)、音楽配信(着うた®、着うたフル®, パソコンダウンロードシングル・アルバム)共通

名称	略号	基準
ゴールド	G	10万以上
プラチナ	P	25万以上
ダブル・プラチナ	PP	50万以上
トリプル・プラチナ	PPP	75万以上
ミリオン	M	100万以上
2ミリオン	2M	200万以上
3ミリオン	3M	300万以上

以降、100万毎に賞を設定

基準単位: 音楽ソフト・枚、配信・DL (ダウンロード)

※着うた®のみダブル・プラチナ以上を顕彰

※ AI: ソニー・ミュージックアソシエイテッドレコーズ / AMI: エイベックス・マーケティング / BM: パーミリオンレコード / EMI: EMI ミュージック・ジャパン / ES: EPIC レコードジャパン / JE: ジャニーズ・エンタテイメント / K: キングレコード / KS: キューンレコード / PC: ポニーキャニオン / SE: エスエムイーレコーズ / TF: トイズファクトリー / TJC: 徳間ジャパンコミュニケーションズ / UM: ユニバーサルミュージック / WJ: ワーナーミュージック・ジャパン

## 有料音楽配信(「着うた®」他)

※「着うた®」「着うたフル®」は株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。

### 「着うた®」

#### 邦楽

##### ● 2ミリオン

Lovers Again	EXILE	2006.12.13	AMI
--------------	-------	------------	-----

##### ● トリプル・プラチナ

Love Story	安室 奈美恵	2011.11.02	AMI
------------	--------	------------	-----

##### ● ダブル・プラチナ

FIREWORKS	EXILE	2009.07.01	AMI
Rising Sun	EXILE	2011.07.16	AMI
アゲハ蝶	ボルノグラフィティ	2002.11.29	SE

### 「着うたフル®」

#### 邦楽

##### ● ダブル・プラチナ

ギフト	ET-KING	2007.09.12	UM
魂のルフラン	高橋 洋子	2007.07.11	K

##### ● プラチナ

歩いていこう	いきものがかり	2011.11.09	ES
Rising Sun	EXILE	2011.09.14	AMI
いつかのメリークリスマス	B'z	2005.07.01	BM
家族になろうよ	福山 雅治	2011.04.27	UM

##### ● ゴールド

Doubt & Trust ～ダウト&トラスト～	アクセス	2007.10.31	AI
チャンスの順番	AKB48	2010.12.01	K

風は吹いている	AKB48	2011.10.19	K
Endless Tears feat. 中村舞子	CLIFF EDGE	2011.04.06	K
世界で一番ステキな君へ。	ソナーポケット	2012.01.18	TJC
ひとひらの花	日野 あずき	2009.03.04	K
BAD COMMUNICATION	B'z	2008.06.25	BM
-ULTRA Pleasure Style-			

### 「PC 配信(シングル)」

#### 邦楽

##### ● ダブル・プラチナ

ヘビーローテーション	AKB48	2010.08.18	K
------------	-------	------------	---

##### ● プラチナ

流星	コブクロ	2010.11.17	WJ
----	------	------------	----

##### ● ゴールド

風は吹いている	AKB48	2011.10.26	K
恋文～ラブレター～	GReeeeen	2011.11.16	UM
修羅場	東京事変	2005.11.02	EMI

#### 洋楽

##### ● プラチナ

ベイベー・アイラブユー (English Ver.)	シェネル	2011.07.20	EMI
----------------------------	------	------------	-----

##### ● ゴールド

ウィンターマジック	KARA	2011.10.19	UM
-----------	------	------------	----

※日付は配信開始日

## 協会からのお知らせ

「第26回日本ゴールドディスク大賞授賞式」の様子が『BSスカパー！スカチャン』に続き、『音楽&エンターテインメント専門チャンネルMTV』において、下記の日程で放送されます。

第26回日本ゴールドディスク大賞 (<http://www.golddisc.jp/>)

### 【放送日時】

音楽&エンターテインメント専門チャンネルMTV  
(日本国内)

4月1日(日) 19:00~20:30(初回放送)

4月3日(火) 19:00~20:30

4月6日(金) 18:00~19:30

4月8日(日) 23:30~25:00

放送日時の最新情報は、こちらからご確認ください。

(<http://www.mtvjapan.com/>)



(アジア各地域)

4月以降、中国、シンガポール、フィリピン、  
香港、インドネシア、マレーシアなどのMTV  
にて、順次放送予定

THE RECORD No.628 2012年3月号

一般社団法人 日本レコード協会 機関誌

発行人 北川直樹

編集人 田口幸太郎

発行日 2012年3月10日

発行 一般社団法人 日本レコード協会

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-2-5 共同通信会館9F

TEL. 03-5575-1301 (代) FAX. 03-5575-1313

URL: <http://www.riaj.or.jp/>

制作協力 株式会社エフビーアイ・コミュニケーションズ

## 編集後記

ホイットニー・ヒューストンの追悼、アデルの6冠、85歳トニー・ベネットの史上最高齢3冠など今年も話題の尽きなかったグラミー賞。受賞者に贈られるトロフィーは「蓄音機(グラモフォン)」の形をしています。一方、「日本ゴールドディスク大賞」のトロフィーはガラス製。一つ一つ手作業で丁寧に磨きあげられた、ガラス職人さんの高い技術と情熱による賜物です。その重さは3キロ、高々と片手で持ち上げるのは実は至難の業なのです。テレビ放送をご覧の際には、トロフィーを両手でしっかりと抱えるアーティストの授賞シーンにもご注目ください。  
(T)